

広報



トップランナーと共に快走!

第37回舟唄健康マラソン大会が、6月23日に開催されました。今回は町誕生60周年を記念して、東洋大学在学中に箱根駅伝5区での4年連続区間賞などの偉業を達成した柏原竜二さんをゲストランナーに迎えました。さらに昨年に引き続き、東海大学山形高校陸上競技部のメンバーも参加。前日まで降り続いた雨も止み、昨年を大きく上回る321人の参加者が、鮮やかな緑と街並みの中でランニングとウォーキングを楽しんでいました。



特集

進化する英語力

～小中学校外国語教育の今～

令和元年

7

No. 701



あなたは、英語が話せますか？

5月22日から23日にかけて「東京グローバルゲートウェイ」で実施された、大江中学校2年生の英語研修の様様

進化する英語力

～小中学校外国語教育の今～

日本では、中学校から高校まで6年間、大学などへ進学した方ならそれ以上の期間、授業として英語を学んでいることとなります。にもかかわらず、「私は英語で会話ができます」と自信を持って言える人には、なかなかお目に掛かれません。国際化の波が広がり、外国語を話せる人材がますます求められている中、学校での英語教育のあり方を見直す動きが進んでいます。

本町では平成26年から「中学生海外派遣事業」を3年間実施するなど、英語教育において県内外の市町村をリードする先進的な取り組みをおこなってきました。そして今年、海外派遣から一歩進んだ研修を実施。さらに、町と小中学校の連携強化によって、子どもたちの実用的な外国語能力を高めるための体制が形作られようとしています。



Voice
外国語指導員
 鴨田 文さん
 (9区)

小学校では、担任の先生、外国語指導助手（ALT）、非常勤講師と私の4人が外国語の授業に携わっています。定期的なミーティングで授業内容などをチェックしています。

テキスト学習だけでなく、ゲーム形式などを取り入れているため、子どもたちの反応はとても良いです。英語の発音をたくさん聞くことによって、日本語に置き換えなくても英語の意味を直接理解しやすくなっているように思います。

英語はお互いの考えを伝え合うコミュニケーションツールの一つです。子どもたちが今学んでいることを、将来外国の方と接したときに実践できるようになればと考えています。

町内小学校における現在の英語教育の内容

学年	目標	授業の内容
3年生	身近な話題について、さまざまな場面でやり取りしよ	あいさつ、数、料理・野菜・果物、スポーツ、アルファベット、動物など
4年生	うとするコミュニケーション能力の素地を育てる	天気、曜日、時間、持ち物、アルファベット、1日の生活など
5年生	身近な話題や自分の地域について、さまざまな場面でやり取りが	行事・誕生日、学校生活・教科・職業、国や地域、位置と場所、料理・値段など
6年生	できるコミュニケーション能力の基礎を育てる	日本の文化、人物紹介、自分たちの町・地域、オリンピック、将来の夢・職業、中学校生活・部活動など

※3・4年生は「聞く」「話す」、5・6年生はそれに加えて「読む」「書く」ための学習を実施（「書く」学習は、書き写すことが中心となる）。

今までの
 外国語教育の
 イメージ



これからの
 外国語教育の
 イメージ



小学校からの英語授業

世の中のこうした流れを受けて、学校の教育内容の基準を示す小・中学校学習指導要領が平成29年に、高

これまでの外国語（英語）の授業は、文法や単語などの知識がどれだけ身に付いたかという点に重点が置かれる傾向にありました。英語の授業やテストといえば——複雑な文法や構文を学び、英単語を山のように暗記し、英文を日本語の文章に訳す——その繰り返しという印象を持つ方も多いのではないのでしょうか。

しかし昨今、外国人観光客は増え続け、日本で就労する外国人も急増。外国の方と接する機会がますます多くなっている状況下、仕事でもプライベートでも、英語で話すことができないと支障をきたす場面がこれまでに以上に出てくることは、想像に難くありません。個別の知識の量に主眼を置く外国語教育から、他者とのコミュニケーションの基盤を形成する外国語教育へ——社会で求められる外国語の能力は、今まさに大きく変わりつつあるのだといえます。

重視される英会話能力

等学校指導要領が平成30年に改訂されました。外国語教育については、小学校の授業において3・4年生で「外国語活動」を、5・6年生で「外国語科」を導入することになっています。令和2年度から小学校で外国語の授業が全面的に開始されるとともに、小・中・高を通じて、主体的にコミュニケーションを図る資質・能力を育成する外国語教育が展開されることになりました。

これに伴い、本町では昨年度から外国語指導員を増員し、小学生の外国語教育の充実を図っています。小学校での外国語教育で目指すのは、外国語によるコミュニケーションにおける見方・考え方を働かせ、外国語による言語活動を通じて、3・4年生についてはコミュニケーションを図る素地となる資質・能力を、5・6年生についてはコミュニケーションを図る基礎となる資質・能力を育成することです。

現在、町の外国語指導員と各学校の教員が連携して指導方法を検討するなど、町と小学校が協力して外国語授業の準備を進めています。また、各学年、各段階の達成目標を明確化し、中学進学以降の外国語授業を見据えた能力の育成を目指しています。

2日にわたる 模擬海外生活



①ファーストフード店。英語での注文にチャレンジ ②クリニック。自分の症状などを伝えて治療を受ける ③旅行代理店。行きたい場所などを伝える ④薬局。必要な薬の種類やサイズなどを伝えて購入する

海外派遣で見たこと

平成26年7月29日、大江中学校の11人の生徒たちが、はるかなる大海原の向こうへと飛び立ちました。目的地は、アメリカ合衆国モンタナ州。大江町中学生海外派遣事業の初めての実施です。

4日間にわたる外国研修中、現地の人々との交流を通じて、生徒たちは異文化を直接肌で感じるかけがえない体験をしました。中学生海外派遣事業はその後平成27年、28年と続けて実施されましたが、平成29年は日本周辺を取り巻く国際情勢の変化により、中止せざるを得ない状況に至りました。

その後も不穏な情勢が続いたため、海外派遣事業は休止されましたが、その期間は、それまでの事業をさまざまな視点から見つめ直すための機会ともなりました。3年間にわたった海外派遣事業は大きな成果を上げましたが、一方で、いくつかの課題も浮かび上がりました。

最大の課題は、海外研修の場合、参加できる生徒がどうしても限られてしまうという点です。参加者にとっては生涯の宝物ともいえる貴重な体験となりますが、すべての生徒が

その恩恵を受けることはできません。できるだけ多くの生徒たちが、英語力の向上と外国文化の理解のための機会を得るには――さまざまな検討をおこなった結果、今年度実施されることになったのは、英語だけの日常生活を体験できる学習施設「東京グローバルゲートウェイ」での研修でした。

海外体験施設への派遣

東京グローバルゲートウェイ（以下TGG）は、平成30年に東京都お台場にオープンした体験型英語学習施設です。

施設内にはファーストフード店や薬局といったお店から、ホテルや医院、空港の受付カウンターや航空機の機内まで、英語圏の日常生活を想定したあらゆる模擬施設が配置されており、その中で研修期間中を英語のみで過ごすことにより、あたたかも外国にいるかのように、英語を使った生活をまるごと体験することができます。

海外派遣事業の課題を踏まえ、今年度の研修は一つの学年全員が参加できるように、そして学校の授業などの日程を考慮し、実施可能なスケ



東京グローバルゲートウェイ (東京都英語村)

平成30年9月に東京都江東区に完成した、東京都教育委員会と株式会社TOKYO GLOBAL GATEWAYが提供する体験型英語学習施設。都内では英語の授業の一環として利用する学校があるほか、東京都以外からも修学旅行などで多くの学校の生徒たちが訪れる。



①プログラミングによるロボット操作を通じた学習。角度と距離を測り、指定した場所に到達させるのが目標 ②映画の効果音を作成するコース。どんな小物を使って音を出したかを英語で説明 ③航空機の機内での受け答えを学習

は、自分の欲しい商品はもとより、やり取りを学ぶことが中心となりました。薬局やファーストフード店では、自分の欲しい商品はもとより、

研修1日目は、施設内の模擬店舗でさまざまな場面における英語でのやり取りを学ぶことが中心となりました。薬局やファーストフード店では、自分の欲しい商品はもとより、

英語漬けの2日間研修

ジュールを検討。その結果、参加する生徒は2年生全員、研修日程は1泊2日とし、5月に実施することが決定しました。

5月22日、朝7時10分。大江中学校に集合し、緊張した面持ちで出発式に臨んだ2年生50人の生徒たち。公共交通機関の利用を通じた社会研修も兼ね、バス、新幹線、都内の電車を取り継いで、一路TGGへと向かったのです。

新たな知識を得る体験

2日目の研修の舞台は、プログラミングなどを活用した学習エリアである「アクティビイマージョン・エリア」。生徒たちはグループごとに希望したコースに分かれ、日常生活での意思疎通から一歩進んで、英語を使いながら知識を深めるための課題に挑戦しました。

生徒が選択したコースの一つに、映画の効果音を作り出すシステムを

個数、サイズなどを細かく伝えることも必要になります。また、海外で病気になったときのことを想定し、模擬クリニック（医院）では、自分の体の各部位をどのように言えば良いかを学びました。そして体のどこがどのように具合が悪いのかを説明し、治療を受けるまでの流れを実践。このほか、旅行代理店やホテルでのやり取りも体験しました。

生徒たちは店員役の外国人講師の発音を必死に聞き取り、どんな言葉で意思を伝えたら良いか四苦八苦しながらも、メニュー表を指し示したりジェスチャーを織り交ぜたりしながら、積極的にコミュニケーションを図ろうとしていました。

「英語村」で 学んだこと

Voice

大江中学校
2年生

菊地 蘭さん
(藤田)



「東京グローバルゲートウェイ」の中に入るまでは、英語での会話のときはちゃんとした文章で話さなければいけないと思っていました。でも、TGGの講師の方に「楽しく」「簡単に」話すようにとアドバイスを頂いて、「単語でいいんだ」と分かってからは、英語で話すのがとても気楽になりました。

学校の授業で先生から英語で質問されたとき、以前は何秒か考えてからでないと答えられませんでした。TGGで研修を受けた後は、すぐに答えられるようになりました。いつか先生と英語で会話できるように、これからもがんばっていきます。

Voice

大江中学校
2年生

櫻井遥輝さん
(13区)



「東京グローバルゲートウェイ」では、講師の方は全員外国人で、会話は全て英語でした。はじめはどんなふうにしていいのかわからなくてとても緊張しましたが、講師の方のアドバイスが分かりやすかったので、少しずつ慣れていくことができました。

研修に行った後の英語の授業では、リスニングのときに英語の発音が聞き取りやすくなったように思います。何と言っているのかわからないことがあまりなくなったので、以前よりも英語の授業が楽しくなりました。これからは単語を聞き取るだけでなく、その意味もきちんと分かるようになりたいです。

使った学習があります。さまざまな素材を利用した足音や雨音などの効果音の製作過程で、風や雨の音を英語でどう表現するかを学び、また、小物を使ってどのように音を作るかというテーマで、仲間と相談しながら共同作業を進めました。

プログラミングによってロボットなどを操作するコースでは、思いどおりにロボットを動かすためにどうやってプログラミングすれば良いかをグループで話し合い、会話力だけではなく、英語で論理的思考を養うことにも役立つ研修となりました。

英語での生活に2日間どっぷりと漬かった研修は、こうして無事に終了。1日目の研修を通じて英語での会話に慣れた生徒たちは、2日目になると外国人講師とのやり取りでも堂々と受け答えができるようになっていました。

生の英語に触れた意義

さながら外国の街中に飛び込んだかのような研修は、生徒たちにどのような影響をもたらしたのでしょうか。さまざまな模擬施設が用意されたTGGでの研修は、日常や旅行中に起こりうる数々の場面での英語で

のやり取りを実際に体験できるだけでなく、プロの外国人講師による本格的な指導を受けることができ、「生の英語」を五感で体感できるという大きな特徴があります。

外国人とスムーズにコミュニケーションができる実用的な英語力は、生徒たちが大人になるこれからの時代に、ますます必要になってくると思われまます。中学2年生という学年は、将来の進路を考え始める段階であり、その時期に本格的な英語にじっくりと触れることができたのは、他では得難い体験であるといえます。

今回の研修を一回きりのイベントとして終わらせるのではなく、英語で「話す力」をさらに伸ばしていくためのベースづくりと意欲向上の原動力として、今後も生かしていくことが重要になるでしょう。

会話力の総合的向上へ

中学2年生を対象としたTGGでの研修は、町の外国語教育における小中学校連携の一環として実施されたものです。新学習指導要領においては、中学校の外国語教育での目標として「外国語によるコミュニケーションにおける見方・考え方を働か



Voice

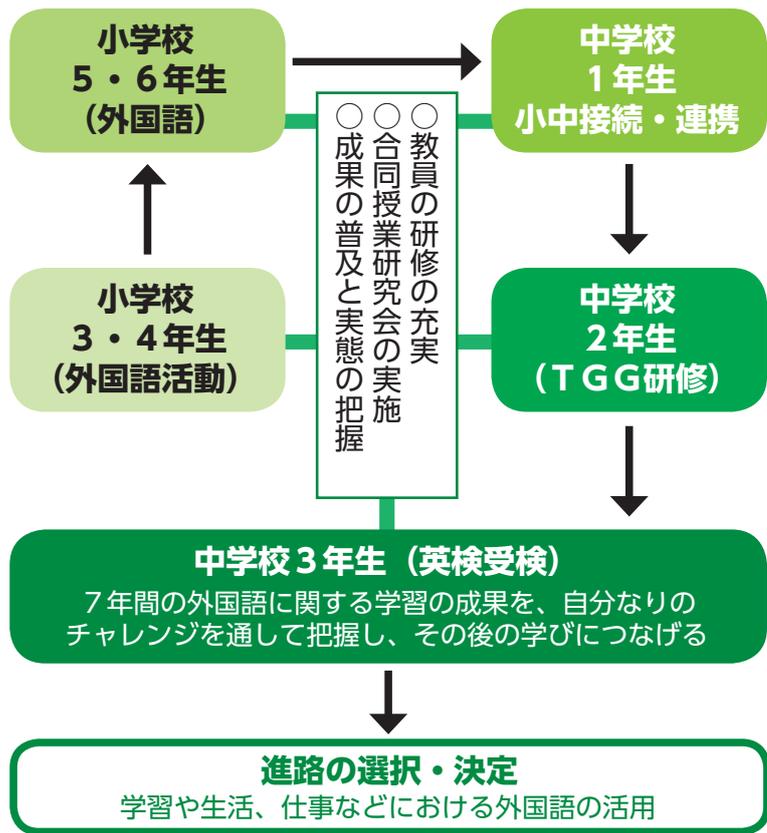
大江中学校

清野 均 校長
(十八才)

「東京グローバルゲートウェイ」での2年生の2日間の研修は、私たちの当初の狙い以上に実りの多いものでした。「全て英語」という環境に最初は戸惑っていた生徒たちも、会話が通じる喜びを知って、研修が終わるころになると「もっと英語で話したい」と言うほどになっていました。また、さまざまな国から来たTGGの講師の皆さんと直に接して、文化や考え方が違って理解し合えるということ、子どもたちは感じてくれたのではないのでしょうか。

大江中のTGG研修は、小学生にとっても刺激になると思います。外国語教育における小中連携の上でも、意義ある研修だと考えています。

町の外国語教育における小・中学校連携のイメージ



未来へと羽ばたく力に

令和3年1月実施の大学入試センター試験から、試験の仕組みが大幅に変わり、名称も「大学入学共通テスト」に変更されることになりました。中でも英語試験では、「読む・話す・書く・聞く」の4技能を的確に評価するため、入学試験の受験生が受けた実用英語技能検定(英検)

せ、外国語による聞くこと、読むこと、話すこと、書くことの言語活動を通して、簡単な情報や考えなどを理解したり表現したり伝え合ったりするコミュニケーションを図る資質・能力」を育成することを目指す。中学2年生ではさらに、県の「小中連携英語教育推進事業」を受けて、民間の英語検定である「GTEC」の受検を予定しています。GTECは(株)ベネッセコーポレーションによる「読む・話す・書く・聞く」の4つの技能を評価する英語検定です。「話す・聞く」という会話能力はもとより、従来から重視されている「読む・書く」能力も試されるため、外国語を駆使するコミュニケーション能力の総合的な向上が期待されます。

小学3年生から中学3年生まで、7年間にわたる英語教育。試験合格のためだけでなく、世界中の誰とも気軽にコミュニケーションを取り合いたい、人生をより豊かにしていくための本物の「英語力」を身に付けてもらうことを目標に、今後も町と各学校が手を取り合って、子どもたちを全力でサポートしていきます。

やTOEFL、iBT、GTECといった民間の資格・検定試験の結果を、各大学の判断によって活用することができるようになります。本町では、平成29年から中学3年生全員が英検を受検できるよう、検定料の全額助成をおこなっています。受検する級については、生徒が自分のレベルに合わせた級を選択することになります。生徒たちは将来、自分の希望する進路の実現に向けて、中学時代に得た英検の資格を活用し、より高いレベルの資格などに挑戦したり、職場などで実践的に使える実用的な英語を身に付けたりしていくことが期待されます。今年度も英検検定料を助成するとともに、3級以上に課せられる面接試験に係る指導などを町と中学校が連携しておこなうなどして、3年生の英語力アップを支えていくことにしています。

1 ■定住人口のさらなる増加へ ～下モ原地区住宅団地整備工事起工式～

今年度、下モ原地区に新たに分譲を予定している住宅団地の整備工事の起工式と安全祈願祭が、6月12日に開かれました。下モ原地区住宅団地は20区画を分譲予定で、若い世代も購入しやすい分譲価格となるよう調整を進めています。

起工式では渡邊町長をはじめ関係者が鍬入れなどをおこない、工事の安全を祈願。渡邊町長は「今後も『仲間が欲しい』という町民の思いに応える施策を進めていきたい」とあいさつしました。分譲予約の受付開始は9月ごろの予定です。



2 ■公営住宅の需要増大に応じて ～町営住宅新築工事安全祈願祭～

藤田地区に今年度整備する予定となっている町営住宅新築工事の安全祈願祭が、6月21日におこなわれました。祈願祭では渡邊町長と設計者、施工者が鍬入れなどをおこない、関係者が玉串を捧げ工事の安全を祈りました。

新しい町営住宅は、近年の公営住宅の需要の高まりを受け、若い世代の定住促進と高齢者などの居住の安定を図るために建設するもので、木造平屋建ての2棟6戸を新築。完成予定は11月8日となっています。

3 ■初めての選挙は未来への一歩 ～左沢高校選挙啓発出前講座～

町選挙管理委員会による選挙啓発出前講座が、6月13日に左沢高校で実施されました。この出前講座は、平成28年に選挙権年齢が18歳以上に引き下げられたことに伴い、これから選挙で初めて投票することになる高校3年生を対象としておこなわれたものです。

この日の出前講座では、選挙の目的や種類といった基本的な知識から、選挙の具体的な仕組みや投票の手順、インターネットを使った選挙運動の注意点などを、選挙管理委員会事務局がスライドを使って分かりやすく解説。その後、実際の選挙で使用されるものと同じ投票箱や投票用紙を使って模擬投票がおこなわれ、生徒たちは自分が共感する公約を掲げた候補者の名前を書いて一票を投じました。

今年度は7月21日(日)投開票の参議院議員通常選挙をはじめ、任期満了に伴う町議会議員選挙、町長選挙が予定されています。これからの町づくりや国づくりのために、将来を担う多くの若い有権者が投票所に足を運んでくれることが期待されます。



▲候補者の公約を吟味して一票を投じる生徒たち



▲投票所の受付や立会人などの役割も体験しました

大江町議会議員選挙がおこなわれます

9月23日任期満了に伴う大江町議会議員選挙は、9月3日(火)告示、9月8日(日)投開票の日程でおこなわれます。

当該選挙の立候補予定者説明会および出納責任者事務説明会は、下記の日程で開催します。

◆日時／8月8日(木)

立候補予定者説明会 13時半～15時

出納責任者事務説明会 15時～16時

◆会場／役場大会議室（3階）

◆その他

①当日は筆記用具を持参してください。

②代理出席もできます。

③会場の都合により、出席者は立候補予定者1人につき3人以内とさせていただきます。ご協力をお願いします。

☆議員の定数は11名です。

☆町議会議員選挙に立候補できる主な資格

…町議会議員選挙の選挙権を有する者で、年齢が満25歳以上であること

☎大江町選挙管理委員会（総務課内） ☎(6 2) 2 1 1 2



郵便による不在者投票制度について

◆郵便による不在者投票制度とは、身体の障害が一定の程度に該当する方で「郵便投票証明書」の交付を受けた方が、郵便により投票する制度です。

◆郵便による不在者投票対象者

手帳などの種類	障害の種類など	障害の程度
身体障害者手帳	両下肢、体幹、移動機能の障害	1級もしくは2級
	心臓、じん臓、呼吸器、ぼうこう、直腸、小腸の障害	1級もしくは3級
	免疫、肝臓の障害	1級～3級
戦傷病者手帳	両下肢、体幹	恩給法別表第1号表ノ2の特別項症～第2項症
	心臓、じん臓、呼吸器、ぼうこう、直腸、小腸、肝臓の障害	同表の特別項症～第3項症
介護保険被保険者証	要介護5	

以上に該当する方であっても、実際に郵便による不在者投票をおこなうためには、郵便投票証明書の交付を受けていなければなりません。

◆郵便投票証明書の交付から投票まで



※自ら投票の記載をすることができないものとして政令で定める方は、あらかじめ選挙管理委員会の委員長に届け出た方（選挙権を有する方に限る）に投票に関する記載をさせることができます。

☎大江町選挙管理委員会（総務課内） ☎(6 2) 2 1 1 2





ねづっち



春風こうた・ふくた

町誕生60周年記念

N H K
ラジオ番組

真打ち競演

本町の誕生から今年で60周年となることを記念して、NHKのラジオ番組「真打ち競演」の公開収録が6月21日にふれあい会館でおこなわれました。

公開収録には多数の観覧申込があり、そのうち抽選で選ばれた400人近くの方が来場しました。ステージ上では、山形市出身の石澤智幸さんがギターを担当するコンビ・テツandトモを含め、合わせて6組の出演者が漫才や漫談、落語などの演芸を披露。テンポの良い掛け合いや磨き抜かれた話芸が次々と繰り広げられ、会場内には絶えず満場の笑い声が響きわたっていました。

今回の収録内容は、9月7日(土)、14日(土)の10時5分から、NHKラジオ第1で放送される予定です。

巻き起こる爆笑の渦!



柳家権太楼

町の「のほり」で
パフォーマンス!?



テツandトモ



ぴるき



橘家圓太郎



司会 野口葵衣アナウンサー
(NHK山形放送局)



クマの出没にご注意ください

今年度のクマの目撃・足跡発見情報(7/3現在)

日時	場所	備考
5月13日午前	左沢地内 (楯山配水場付近 畑)	足跡
5月28日早朝	左沢地内 (下山田橋付近)	目撃
5月29日午前	本郷地内 (森ノ宮付近 畑)	足跡
6月3日早朝	沢口地内 (沢口～中沢口間 路上)	目撃
6月11日未明	藤田地区付近 (柏陵橋北側)	目撃
6月14日早朝	伏熊地内 (原田地区 畑)	足跡
6月25日夕方	富沢地内 (大山自然公園登り口電話塔付近)	目撃
6月29日夕方	三郷地内 (深沢～用間 県道)	目撃
7月3日早朝	藤田地内 (朝日学園敷地内)	目撃

5月から7月はじめにかけて、町内でのクマの姿や足跡の発見情報が相次いでいます。畑ではクマによる農作物の食害の恐れがあるほか、住宅地付近での目撃情報もあるため、人との遭遇による事故の懸念もあります。

クマとの遭遇を避けるとともに、遭遇してしまったときに危害を加えられないようにするため、下記のことにご注意してください。特に行楽シーズンとなるこれからの時期、山に入る際にはクマよけのラジオや鈴の携行など、対策を万全にしてお出掛けください。

- ・ラジオや鈴を携行し、クマに人間の存在を知らせる。
- ・ふんや足跡を見つけたら、クマがいると思って行動し、場合によっては引き返す。
- ・クマが活発に行動する時間帯(明け方と夕方)を避けて行動する。
- ・クマを誘引しないように、クマの餌になるような農作物などを放置しない。
- ・母グマは子グマを守ろうという意識が強く、周囲に敏感になっており大変危険なので、子グマのそばには必ず母グマがいると思ひ絶対に近づかない。
- ・クマに遭遇したら、大声を上げない、騒がない、走らない。背中を見せずにゆっくりと後ずさりし、静かにその場を離れる。

議会 town council 6月定例会

令和元年第2回大江町議会定例会が、6月5日から7日までの会期で開かれました。今定例会では令和元年度の各会計補正予算のほか、人事案件、条例改正案などについて審議され、原案どおり承認・可決されました。そのうち、主なものをご紹介します。

行政報告

大江町産業振興公社の決算報告

公社からの報告によると、公社が管理する施設全体の昨年度の利用者数は前年より約2万6千人減って約61万2千人となり、売上高は約2億6700万円、約1100万円の減となりました。昨年は7月と8月の猛暑により、利用者が全体的に減ったものと考えられるとのこと。

人事案件

大江町教育委員会教育長の任期が7月31日で満了することに伴い、現

教育長の犬飼藤男氏を再任することについて同意されました。

専決処分

地方税法などの改正に伴い、大江町条例などを一部改正する専決処分をおこなったことについて、承認されました。

契約締結

平成31年度下モ原地区住宅団地整備工事について、指名競争入札の結果、落札した林建設株式会社と工事請負契約を締結することが可決されました。なお、工事の完成期限は令和元年11月29日です。

条例改正

消費税法などの改正によって10月1日から消費税率の引き上げが予定されていることに伴い、学校や公民館などの町立施設使用料、および水道、下水道の使用料を改定する各条例案が審議され、可決されました。

補正予算

令和元年度一般会計予算について、歳入歳出の総額にそれぞれ930万円を追加し、補正後の予算総額は50億6930万円となりました。

3歳児

サン サン スマイル Sun!Sun!Smile!

6月7日に3歳児健診を受けた元気なちびっ子たちを紹介します！（順不同）



庄司 柊くん
(下北山)



大泉明香里ちゃん
(堂屋敷)



鈴木 璃空くん
(小漆川)



鈴木 悠莉ちゃん
(美郷)



村上紗由稀ちゃん
(蛍水)



志藤 瑛斗くん
(4区)



高子 紬ちゃん
(9区)



安彦 颯真くん
(9区)



松田 康佑くん
(貫見)



五十嵐琳咲ちゃん
(7区)



櫻庭 新大くん
(富沢)



渋谷 柊太くん
(藤田)



庄司 朝陽くん
(堂屋敷)



野沢 葵ちゃん
(9区)



工藤 結愛ちゃん
(藤田)



荒木 雄晟くん
(諏訪原)



荒木 悠真くん
(下北山)



鈴木 朝陽くん
(小見)



最上 瞬くん
(みなみ)



6/23 歌声は世代を超えて

第36回「正調最上川舟唄全国大会」が、6月23日にふれあい会館で開催されました。町誕生60周年記念として開かれた今大会には、町内外から合わせて63人が出場。自慢の歌声を会場いっぱいに響かせました。また、特別ゲストとして民謡歌手の漆原栄美子さんが出演したほか、多くのゲストが大会を盛り上げました。

大会結果 ※各部門5位まで・敬称略

- ◇一般の部 / 優勝 遠藤 憲一 (山形市)
準優勝 植村美佐江 (東根市)
第3位 庄司扶美子 (酒田市)
第4位 水戸 邦夫 (天童市)
第5位 大楯 長年 (東根市)
- ◇シニアの部 / 優勝 飯澤 幸子 (長井市)
準優勝 上野 茂 (鶴岡市)
第3位 仲野たみ子 (河北町)
第4位 鈴木 善美 (山形市)
第5位 作間 京子 (宮城県)
- ◇ジュニアの部 / 優秀賞 鈴木 星矢 (13区)
(出演順) 丹 綾菜 (天童市)
鈴木こはく (東根市)
佐藤 美玖 (寒河江市)



▲一般の部優勝 遠藤憲一さん



▲今大会の特別ゲスト
民謡歌手の漆原栄美子さん



▲シニアの部優勝
飯澤幸子さん



6/7 力を合わせて町をキレイに

左沢高校の生徒による清掃などのボランティア活動が、6月7日に町内各所でおこなわれました。この活動は「魅力あふれる高校づくり推進事業」の一環として、町と左沢高校の連携ボランティアにより地域と生徒たちの相互理解を深めようと企画されたものです。

生徒たちは所属する部活動ごとに、中央公民館やにじいろ保育園などの町立施設の清掃のほか、JR左沢駅周辺や町内の道路のごみ拾い、校内の花壇の花苗植えなどを実施。時折雨に見舞われながらも、生徒たちは熱心に取り組んでいました。



6/8 雨にも負けない激闘!

左沢小学校伝統の学校行事である相撲大会が、6月8日に開かれました。この日は朝からあいにくの雨模様となり、1年生から4年生の取組は体育館でおこなわれましたが、相撲場では「左小相撲甚句」が披露され、児童たちの朗々たる声が響き渡りました。

化粧まわしを身に付けての堂々たる土俵入りに続き、相撲場でおこなわれた5・6年生の取組は、真っ向勝負の好取組の連続。6年生の東西両横綱も正々堂々の押し相撲を展開し、土俵下を大いに沸かせました。



6/29 青芋の特性を食育に

町食生活改善推進協議会研修会が、6月29日に保健センターで開かれました。この研修会は、食生活改善推進員の方が食育などの普及推進のための知識を深めることを目的に実施されているもので、今回は36人の推進員が参加しました。

今年度の最初の研修会であるこの日の講師は、青芋復活夢見隊代表の村上弘子さん（藤田）。参加者は青芋の歴史とその多彩な活用方法について学んだ後、トマトとさばの Pasta 風など「真麻うどん」を使ったメニューを調理し、青芋を生かしたヘルシーでさっぱりした味わいを楽しみました。



6/30 力強く歌う未来への希望

本郷東小学校4年生の学年行事「二分之一成人式」が、6月30日におこなわれました。この行事は、子どもたちが満10歳という節目に当たって将来の夢を発表するもので、4年生の児童21人と保護者の皆さんが参加しました。

子どもたちは将来になりたい職業などを筆書きし、その理由などを一人ずつ発表。バラエティに富んだ子どもたちの夢を聞いて、保護者の方から熱いエールが送られました。その後、みんなの夢を歌詞に織り込んだオリジナル曲「夢色の未来2019」を、児童全員で力強く合唱しました。



6/30 夏をおいしく味わうマルシェ

まちなか交流館「ATERA」を会場としたマルシェ「左市」が、6月30日に開催されました。5回目の開催となる今回は「おいしい夏だよ左市」と題して、本格的な夏を迎えるこの季節にふさわしい味覚の数々が町内外から集まりました。

会場内には料理やお菓子、コーヒーなど多彩な飲食物の販売ブースのほか、雑貨や小物などのブースも並びました。また、ご当地ヒーロー・憑身シェイガーのお菓子配りや、ミニライブなどのイベントもおこなわれ、悪天候にもかかわらず子どもから大人まで多くの来場者でにぎわいました。



7/1 元気なあいさつで明るい社会を

第69回「社会を明るくする運動」キャラバンが、7月1日におこなわれました。「社会を明るくする運動」とは、犯罪や非行を防止するとともに、罪を犯した人たちの更生について理解を深め、犯罪や非行のない地域社会を目指すもので、保護司を中心におこなっている運動です。

この日は朝7時過ぎに役場正面玄関前で出発式が開かれた後、参加者がJR左沢駅前と大江中学校前でポケットティッシュを配り非行防止の呼びかけを実施。大江中学校では生徒会執行部の生徒も加わり、笑顔で呼びかけをおこなっていました。

一昨々日、昨日に大きな記念事業があった。NHKの「真打ち競演」、舟唄健康マラソン大会、正調最上川舟唄全国大会、にぎやかな笑いと、明るい健康と、素敵な熱唱に、素晴らしい時間が体と心を駆け抜けた。内閣総理大臣であられた田中角栄さんの言葉だと聞いている「駕籠に乗る人・かつぐ人・そのまた草鞋を作る人」を3つの会場でなぜか思い出した。

NHKの「真打ち競演」は、落語を含めたお笑い番組で、ラジオ番組の収録を兼ねてふれあい会館でおこなわれた。番組冒頭に大江町の紹介もあり、近々放送されるという。舟唄マラソンは、先の箱根駅伝の「山の神」柏原選手も招待されて例年ない盛況、子どもから80歳代のお年寄りまでランニングとウォーキングを楽しまれた。正調最上川舟唄全国大会は、年齢別や一般の部など構成が工夫され、大江中学校2年生の混声合唱も素晴らしく、昼ごろには満席であった。

「草鞋を作る人」がいなければ「人は駕籠に乗れない」、とは申せても、草鞋を作るまでも多くの人手がかかっている。今年の籾を保存し種をまき、育てて刈り取り乾かして、稲藁で縄をない、4本の縦縄に柔らかくした稲藁を横に組み上げて草鞋はできている。小学校のころのお手伝いに――土間に置かれた大きな石に乾燥した稲束の藁を置き、直径20センチメートルほどの丸太の取っ手部分を細くした「つつ棒」で打ちつけて柔らかくする――「わら打」わらぶつ」があった。子どもの履く草鞋を作っていたお父さんたちの時代、そんなに昔のことではない。マラソン大会の前日に夜なべで草鞋を作ってくれた親父を忘れることができない。

無駄なことなど一つもない、無理なことなどあり得ない、駄目なことなどあるもんか、いやなこと、嫌いなことなどぶつとばせ、人生万事塞翁が馬だ、との教えもあるではないか。幼児が大声で、真面目に信じて、「みんなみんな生きてるんだ友達なんだ」と歌っていてもいる。前を向いて、「考え方」を少しひねって、「頑張らないで、がんばれよ」と教えられた、記念行事の3連チャンとなった。霏か霞か、濃淡くつきりとまるで墨絵の傑作の山景色の朝、紅花の緑の双葉が出た。お盆には黄色い花を見せられるよな。

大江町長 渡邊 兵吾

地域おこし協力隊通信

No.54



地域おこし協力隊員になって半年、初めての春を迎えました。雪がなくなってからは、地域の方々に町の山のことや山菜・タケノコのこと、保存の仕方や昔からの山菜料理の作り方も教わっています。ジビエ料理の勉強のために、イノシシを頂きさばき方や血抜きも教わり、肉の部位ごとに勉強しています。町のとてもきれいな景色や豊富な資源を生かせるように、日々がんばっていきたいです。

自宅で飼育しているヤギも、日々除草作業に元気に出掛けています。メスヤギは出産も近くそろそろ生まれる予定なので、楽しみです。農家の皆さんや地域の皆さんに支えていただきながら活動でき、とてもうれしく思います。今後ともよろしく願いいたします。

地域おこし協力隊 岸 政宗



▲イノシシの肉もこんなにバラエティ豊かなメニューになります

短歌

山法師雪降るごとく咲き乱れ花の眩しさに
長岡かつ子

小鵜飼舟の無事を祈りて山裾の波切り不動尊有難きかな
柳川 次郎

四代もわかる家などざらにある田舎に住んで古希にもなれば
山家 重之

ねち花を除けて跳んでけクラブを振れば
菊地つねよ

紛れまぐれのワンホールなり

五月晴令和元年孫嫁ぐ和服粧ひ羽二重の手を
佐竹 與鼓

目の手術成りて新緑おどりだす新たな命で百まで生きむ
斎藤 徳治

俳句

手をかけし皁月今年も咲き誇る
鴨田富士夫

笹巻や白き大皿山盛りに
阿部 一風

蝉時雨昭和を偲ぶ錦庵
柳川 次郎

梅雨久し背高き草が物隠す
山家 重之

回転の鱈小鰭又小鰭
熊谷 勉

雷走る雲間に光落としつつ
舟山 三男

荒梅雨や空缶のあり空屋敷
伊藤 啓泉

吟遊浪漫

ぎんゆうろまん

※このコーナーに掲載ご希望の方は、毎月20日(必着)まで役場総務課に作品をお寄せください。



Youthful トーク

高校生の時、帰りに学校の近くの本屋さんに立ち寄るようになってから、本に興味を持ったという菊地さん。表紙を見て面白そうだった本を読んでいるうちに、物語の世界に魅せられていったそうです。高校図書館で司書として働いていましたが、この4月からは生命保険会社に勤務。研修期間を終え、今後本格的に営業の仕事をしていくことになります。

「事務職から営業に変わったので、周りの人たちからは驚かれました。でも、人と会ってお話をするのはもともと好きなので、これから仕事でいろんな方にお会いできるのを楽しみにしています」

菊地さんの目標は、年に一度、旅行に行けるようになること。

「国内も海外も、いろんな場所に行ってみたいです。今一番行きたい場所は、ポリビアのウユニ塩湖ですね」

小学校から高校までバスケットボールをしていたという、スポーツ女子としての一面も持つ菊地さん。今後も多彩な分野で輝きを放ってくれそうです。

新たなチャレンジで視野を広げる
菊地 真由美さん (26歳・5区)

シリーズ企画

月刊 仲間とエンジョイ!

No.27

町内でスポーツや文化活動などを楽しんでいる皆さんをご紹介します。

おおえ図書館倶楽部 代表：鈴木まつ子さん(下モ原)

平成28年7月18日にオープンした町立図書館。初めての町の図書館の整備に当たって、「こんな図書館になってほしい」という提案を出し合う有志の会「みんなで語ろう おらだの図書館」が発足し、館内のレイアウトなどにそのアイデアが反映されました。

図書館の開館後も、引き続き利用者同士の交流を通じて本や図書館の魅力を広めるため、「おおえ図書館倶楽部」の名前で活動を継続。中央公民館で月1回の例会を開き、より開かれた図書館を考えるための意見交換などをおこなっています。本や図書館に興味のある方は誰でも大歓迎。随時会員募集中です。



▲おおえ図書館倶楽部の皆さん



▲「図書館まつり」での朗読会の様子

お知らせ

Information

町民プールオープン！

◆開放期間／7月20日(土)～8月18日(日)

◆時間／10時～16時半(昼休み12時～13時)

◆料金／小人50円(中学生以下)、大人100円

※乳幼児は無料ですが、付き添いの大人の方は有料です。

◆入場券販売所／井筒屋書店(7区)、最上屋菓子店(9区)、鈴木酒店(小漆川)、セブンイレブン大江本郷店(小漆川)

◆販売期間／7月12日(金)～8月18日(日)

※入場券を購入のうえ、ご利用ください。

◎教育文化課体育振興係

☎(62)3663

農業用使用済プラスチックの回収について

農業用のビニールやポリなどは「産業廃棄物」に分類されており、

適正に処理することが法律で求められているため、違法に処分すると罰せられます。

町農業用使用済プラスチックリサイクル推進協議会では、農業用使用済プラスチックのリサイクルなど、適正な処理を推進していただくため年3回の回収を実施しています。今年度の回収は次のとおりです。

◆回収日時／7月19日(金)、9月13日(金)、11月15日(金)8時～10時

◆搬入場所／クレンジ興産(小見)

◆搬入方法／直接自己搬入(トラックなどに積んだまま計量し、重量により料金を算出)

◆回収料金／

◎きれいなポリ(さくらんぼ、ぶどうの雨よけなどポリのきれいな部分のみ)：無料

◎その他プラスチック：1キログラムあたり35円(税込)

※スムーズな回収作業のため、きれいなポリとその他プラスチックはあらかじめ分別をお願いいたします。

※回収にご協力いただいた方へ、指定家庭系ごみ袋を贈呈します。

◎推進協議会事務局(大江営農生活センター)

☎(62)3217
 または、農林課農政係
 ☎(62)2115

令和2年4月採用 社会福祉法人「峻嶺会」職員募集

- ◆勤務場所／にじいろ保育園
- ◆募集職種／保育士4名(有資格者または令和2年3月までの取得見込者)
- ◆採用予定期日／令和2年4月1日
 ※ただし、保育士資格を有する方は、本年度中の採用も可能です。
- ◆試験日／9月1日(日) ※試験内容：面接
- ◆申込期間／7月17日(水)～31日(水)
 ※申込方法など、詳細はお問い合わせいただくか、町ホームページをご覧ください。
- ☎にじいろ保育園 ☎(62)2833

令和元・2年度点訳・音訳および音訳校正ボランティア養成講習会

- 視覚障がい者の情報獲得方法の一つである点字図書・録音図書の制作をおこなうボランティアの養成講習会が、次の日程で開催されます。
- ◆講習期日／9月4日(水)～令和2年10月上旬、概ね月2回
 - ◆講習時間／13時半～15時半
 - ◆募集人員／点訳・音訳・音訳校正各10人程度
 - ◆対象者／高等学校卒業程度の学力を有し、読書に親しみを持つ方、パソコン操作が可能な方、パソコンを所有している方、全期間受講できる方で修了後、点字図書館のボランティアとして継続して活動が可能な方(学生は除く)
 - ◆受講料／無料
 - ※7月24日(水)13時半から山形県保健福祉センターにおいて、事前説明会が開催されます。受講を希望される場合は、7月1日(月)～19日(金)(9時～16時)の期間内にお問い合わせください。
 - ☎山形県立点字図書館
 ☎023(631)5930

らふらんす大江夏まつり 開催のお知らせ

- 盆踊り、お楽しみ抽選会、屋台など楽しい催し物を用意し、皆さんのお越しをお待ちしています。ボランティアも募集中です。
- ◆日時／8月1日(木) 18時半～20時
 - ◆会場／らふらんす大江正面広場
 ※雨天の場合は中止となります。
 - ☎らふらんす大江 ☎(83)4800
- 

町教育文化振興基金活用事業
町誕生60周年記念ふれあい芸術コンサート

木村 大 & 榊原 大
セレブレーションコンサート

<ゲスト:寺下真理子>



Guitar 木村 大



Piano 榊原 大

ギターとピアノ、そしてヴァイオリンの奇跡のハーモニーと、圧巻のステージをお楽しみください。

◆日時/10月12日(土)

開場17時半、開演18時

◆会場/ふれあい会館ホール

◆入場料/全席指定税込
(前売券) 一般1,000円
高校生以下500円

(当日券) 一般1,200円、高校生以下700円

※就学前の子どもの入場はご遠慮願います。

【チケット販売】

◆町民先行販売/7月29日(月)~8月4日(日)

※中央公民館、ふれあい会館での販売となります。

◆一般販売開始/8月10日(土)

◆プレイガイド

◎地区プレイガイド/中央公民館、ふれあい会館、八文字屋(天童市楸ノ町)、サトーおながく館(寒河江市緑町)

◎全国共通/ローソンチケット(Lコード21930)、SETチケットサービスインターネット申込(日本郵便代引)

☎教育文化課社会教育係 ☎(62)3666



Viola 寺下 真理子

婚活バスツアー参加者募集
「大江町で恋に出会う旅」

重要文化的景観の街並みの散策や、楽しいイベントで恋に出会ってみませんか?

◆日時/7月28日(日)10時~17時

◆場所/町内(集合場所:山形駅など)

◆参加対象/23歳~45歳の独身男女

◆募集人数/男女各20人

◆参加費/男性5千円、女性4千円

◆主催/むらやま広域婚活事業実行

委員会

☎株式会社アートセレモニー

☎022(721)1122

西村山・北村山地域議員協議会を
開催します

地域の課題や施策などについて、地元議員が審議をおこないます。県議会の活動を身近で傍聴する良い機会です。お気軽にご参加ください。

◆日時/7月25日(木)10時から(9時半から受付)

◆会場/村山総合支庁西村山地域振

興局講堂(寒河江市大字西根)

☎山形県議会事務局議事調査課

☎023(630)2841

自衛官募集および
採用制度説明会のお知らせ

【自衛官募集】

◆応募資格

◎自衛官候補生、一般曹候補生/

18歳以上33歳未満

◎航空学生/高卒(見込含む) 33歳

未滿

◆募集締切/9月6日(金)

◆一次試験

◎自衛官候補生、一般曹候補生/

9月20日(金)~22日(日)※いずれか一日を指定

◎航空学生/9月16日(月)

【自衛官採用制度説明会】

◆日時/7月17日(水)15時~19時

◆会場/ふれあい会館研修室

☎自衛隊山形募集案内所

☎023(634)3439



編集後記
(伊藤智治)

雨、雨、雨。6月はとにかく雨の中。雨の取材が多かった印象があります。季節を考えれば当然ともいえるのですが、町の話題のコナールはほとんど雨の日の記事。「雨に見舞われ」悪天候「あいにくの天気」...記事を書く際は、天気を表す言葉の多様さに助けられました。

しかし雨よりはるかに衝撃的だったのは、6月18日の山形県沖地震。町内では大きな被害はなく、震源に近い地域でも死者が出なかったのは幸いでしたが、「災害は忘れたころにやってくる」「備えあれば憂いなし」...ここでも言葉の重みを身をもって知らされたのでした。

思い出の まいぞうひん My藏品

No.45

皆さんの心に残る思い出の品を、それにまつわるエピソードとともにご紹介します。



▲昭和45年に発売された、スズキのオートバイTS250。特撮番組「仮面ライダー」に登場したバイクでもあり、今でも多くの人に人気があります
 ◀「ひところはいろんなバイクを持っていました」と話す佐竹さん。かつては佐竹さん自作のサーキットで、たくさんのライダーが走りを楽しんでいました

私が高校を卒業してすぐに購入したバイクです。当時はモトクロスの人気もあって、高校生のころはみんなの憧れのバイクでした。当時の価格は20万円ほどで、高校を卒業したばかりではなかなか買えるものではなかったのですが、アルバイトでお金を貯めて何とか買うことができました。

名古屋で出稼ぎをした時も、このバイクで現地まで行きました。帰りは淡路島へ行って四国を通り、九州を回って帰ってくるという旅行をしたのも良い思い出です。

今は買った当時のナンバープレートを外して保管しています。現在では個人で所有している人がほとんどいない、珍しい車種となりました。譲ってほしいと言われることもありますが、一番思い入れのあるバイクなので、なかなか手放す気になれません。

(諏訪原 佐竹新一)

★皆さんの思い出の詰まった「宝物」はありませんか？
 懐かしい写真、長年愛用している道具、旅先で購入した記念の品など、なんでも結構です。
 総務課情報システム係☎(62)2187まで、ぜひお知らせください。

戸籍のまど

5月21日～6月20日大江町受付分

お誕生おめでとう

区名	氏名	性別	父母名
みなみ	鈴木悠希斗	男	恒一郎・一美

ご結婚おめでとう

区名・出身地名	氏名
(12区 河北町)	渡辺 慎也 阿部 幸加

ご冥福を祈ります

区名	氏名	年齢
藤田	佐藤とく子	(89)
6区	兼子 良子	(90)
7区	松田 強三	(83)
小見	伊藤 美代	(90)
所部	松田 剛	(81)
9区	鈴木金三郎	(85)
11区	鈴木勝太郎	(79)
藤田	安孫子せつ	(93)
藤田	高橋 和男	(71)
7区	高橋 達雄	(84)



人口と世帯(前月比)

町の人口	8,116人(-10)
男	4,057人(-3)
女	4,059人(-7)
世帯数	2,909戸(-1)

令和元年7月1日現在

※掲載を希望しない場合は、届け出の際にお申し出ください。